

う、れ、あ、い

第 136 号

平成 22 年 5 月
青森県立中央病院

(題字は吉田院長)

巻頭言

ナース花物語
～人を育てる人が育つ
人が集まる～



看護部長 芳谷 輝子

北国の春は、桜をはじめ様々な花が一斉に咲きます。厳しい冬があればこそ、訪れる春の暖かさが木々の芽吹きや花々に力を与え、一斉に咲き誇るのでしょう。私はそんな春が大好きです。5月のある日、久しぶりに青い森公園を散策しました。ハナミズキやしだれ桜、ナナカマドなどの花が咲き、ピンクや白の色彩にあふれていました。かつて、この地に中央病院があったことが信じられない程静かなたたずまいでした。

当院は、昭和27年4月、現在の青い森公園の場所に開院し、現在の場所には八重田分院がありました。その後、昭和56年9月、当地に移転し現在に至っています。当時の写真や記事は「創立五十周年記念誌」につぶさに記載されています。古くて使い勝手が悪く、「まるで野戦病院のよう」と揶揄されていましたが、穏やかな雰囲気とレトロな院内の様子が思い出されます。

新病院に移転してからは、社会の変革、保健医療福祉制度の改革に翻弄されながらも看護部

は前進してきました。昭和27年、45名の看護職員でスタートした看護部は、現在、702名の看護職員で構成する大所帯になりました。

先日、新聞記者の体験記事を目にしました。その方は、父親を病院で看取った体験を、看護師への感謝の言葉として綴られていました。その一部を紹介します。「看護師は下の世話から遺体の処置まで、きれい事ではすまない仕事も多い。『何から何までお世話になりました』と礼をいうと、『何から何までお世話するのが仕事ですから』と、見事な答えが返ってきた。」とのことです。気負いがない自然な対応に共感を覚えます。このような多くの看護師が、病院の看護を支えているのです。

私は、以前、看護基礎教育に携わり、教育の難しさ、重要性を感じて過ごしてきました。日本の看護教育は長い歴史がありますが、現在は、新人看護師が一人前の看護師として成長していく難しさがあります。そのため、新人看護師自らの努力と周りのサポートが欠かせませんが、新人看護師が成長する過程で、厳しさの中でも看護のやりがいや喜びを体験してほしいと思っています。

これからの看護部は、多くの課題を抱えている中でも、新人看護師を育てることに尽力することが重要と考えます。おりしも、新人看護師の研修が努力義務となり、厚生労働省からガイドラインが示されたところです。現在の院内教育を見直し、より効果的な人材育成を図ることにより、今まで以上に、看護師が安全・安心な質の高い看護を提供することが可能となります。そのことが、さらには、優秀な看護師が当

院で勤務したいと集まってくることに繋がると思います。まさに「人を育てる・人が育つ・人が集まる」のではないのでしょうか。

美しい花を咲かせている木々は、長い年月を経て辛抱強く大地に根を張ります。雨や風、雪にも負けず、春になると芽吹き花を咲かせる木々に、自然の偉大さを感じます。人材育成も同様に、地道な努力と忍耐が必要です。皆の努力が実を結ぶことに期待しましょう。

さて、どんな花を咲かせるのでしょうか。



院内トピックス

脳神経外科てんかん外来開設にあたって

脳神経センター長・副院長 西 美知春



てんかんは有病率が約1%であり、よく知られた疾患ですが、偏見や誤解が多いために患者さんや家族は疾患名を聞いて必要以上に落ち込みます。一方で、医師や医療者は、ありふれた疾患と考えがちであり、安易に治療を開始する傾向があります。不適切な治療が長期に継続されることも少なくありません。さらに、薬で発作が抑制されない難治性てんかんの患者さんもあり、手術が奏功する場合があります。しかし、てんかんの外科治療はそれほど周知されていません。また、てんかんには継続的な合併症状があります。発作抑制のみならず、患者さんの悩みや生活指導を行う医療も必要です。

東北大学では、運動機能再建学分野の中里信和教授が中心となって大学病院として国内初の包括的てんかんセンターを設置すべく準備が進

められておりますが、これに伴って、東北地方の基幹病院の数施設をてんかん拠点病院として選定し、外来診療が開始されています。当院では、東北大学脳神経外科の岩崎真樹助教が中心となって、この4月から「脳神経外科てんかん専門外来」がスタートしました。

「脳神経外科てんかん専門外来」では、外科手術の相談だけでなく、薬や生活指導など、てんかん診療の全般について気軽に相談できる体制を作りたいと考えています。完全予約制ですので、受診の際は、主治医（かかりつけ医）から患者・家族相談支援室に御予約いただき、受診当日は紹介状を御持参ください。

なお、神経内科、メンタルヘルス科、小児科など既存の科でのてんかん診療は、そのまま継続されますので申し添えます。

県病医療連携フォーラムのお知らせ

医事第一課

来る7月31日土曜日午後3時から、ホテル青森（青森市）において第2回県病医療連携フォーラムを開催します。

今回は、がん地域連携パス、大腿骨頸部骨折パス、脳卒中パスについての具体的なお話を交えながら、青森県の地域連携についての現状や問題点などをメインテーマに行う予定です。

昨年同様、フォーラム後には交流会を予定し

ております。詳細につきましては、決まり次第、当院ホームページ等でお知らせして参ります。

医療機関同士の連携をより良いものとし、気軽に情報交換を行える関係を構築するためにも、多くの医療関係者の皆さまの御参加をお待ち申し上げております。

転入者及び新採用者紹介

医師

所属・職名	氏名
総合診療部長	葛西 智徳
病理部長	黒滝 日出一
新生児集中治療管理部副部長	佐藤 啓
病理部副部長	三戸 聖也
消化器内科・腫瘍内科医師	菊池 英純
消化器内科・腫瘍内科医師	伊藤 智子
血液内科医師	山口 公平
外科医師	菅原 和子
外科医師	鎌田 悟史

所属・職名	氏名	所属・職名	氏名
心臓血管外科医師	渡辺 健一	研修医	五十嵐 剛
神経内科医師	船水 章央	研修医	岩村 大経
神経内科医師	今 智 矢	研修医	越後谷 明音
脳神経外科医師	園部 真也	研修医	小島 由太
皮膚科医師	赤坂 英二郎	研修医	小林 数真
新生児集中治療管理部医師	寺田 光次郎	研修医	佐藤 天童
整形外科医師	林 慶 充	研修医	鈴木 大和
麻酔科医師	川口 陽子	研修医	三上 穰太郎
総合診療部医師	敦賀 光嗣	研修医	天間 聡子
総合診療部医師	木村 天永	研修医	中崎 真也

医療技術者

所属・職名	氏名
臨床検査部主査	西村 司
腫瘍放射線科技師	佐藤 信平
リハビリテーション科技師	世永 恵美

所属・職名	氏名
放射線部技師	葛西 健之
放射線部技師	齋藤 大治
臨床工学部技師	細井 拓海
臨床工学部技師	齋藤 慎也
薬剤部技師	葛西 功一郎

所属・職名	氏名
薬剤部技師	塩崎 佳友
薬剤部技師	地主 悠
薬剤部技師	千葉 典子
薬剤部技師	平野 龍一

看護師

所属・職名	氏名
患者・家族相談支援室次長	工藤 智恵子
5 東主任看護師	岡本 梅子
5 西看護師	滝代 聡美
6 東看護師	飯田 香織
8 東看護師	牧野 隆仁
8 西看護師	竹谷 朋夏
4 南看護師	安保 真琴
4 南看護師	五十嵐 沙智
4 南看護師	角谷 知里
4 東看護師	岡田 香織
4 東看護師	山谷 奈巳子
4 西看護師	中畑 有香子

所属・職名	氏名
4 西看護師	佐藤 美衣子
5 東看護師	三津谷 梨奈
5 東看護師	小山内 結衣
5 西看護師	向後 奈菜枝
5 西看護師	松橋 多喜子
6 東看護師	畑中 聖美
6 東看護師	三和 由紀子
6 西看護師	小林 絢
6 西看護師	三浦 麻衣
6 西看護師	中村 有里
7 東看護師	和田 しのお
7 東看護師	太田 綾
7 西看護師	漆畑 里美
7 西看護師	大森 奈緒

所属・職名	氏名
7 西看護師	間山 祐紀
8 東看護師	蝦名 慶子
8 東看護師	古川 阿悠美
8 東看護師	福土 郁
8 西看護師	高橋 絵里香
8 西看護師	鳴海 わか奈
8 西看護師	中田 裕香子
9 東看護師	木村 友希乃
9 東看護師	成田 春菜
9 西看護師	坂本 香織
9 西看護師	金見 由希子
9 西看護師	江刺家 志保
手術看護班看護師	小笠原 奈央
手術看護班看護師	成田 沙織

運営部

所属・職名	氏名
運営部長	青山 滋
管理課長	及川 和弘
経理課長	小笠原 忠儀

所属・職名	氏名
主幹	三浦 猛史
主幹	小塚 裕
主査	田村 和久
主査	堀越 聡子
主査	安田 幸子

所属・職名	氏名
主査	川下 賢一
主査	岩本 喜雄
主査	岡田 桂子
主査	松谷 厚聖
主事	葛西 英一



医師

◆退職者

旧所属・職名	氏名
呼吸器科部長	蝦名 昭男
腫瘍放射線科部長	渡辺 定雄
集中治療科部長	吉岡 秀樹
病理部長	貝森 光大
消化器内科・腫瘍内科副部長	福士 嗣海
血液内科・副部長	小倉 和外
循環器科・副部長	菅原 俊之
心臓血管外科・副部長	棟方 護

旧所属・職名	氏名
産婦人科・副部長	山口 英二
麻酔科・副部長	谷津 祐市
病理部・副部長	楠美 智己
外科・医師	吉川 徹
外科・医師	大柄 貴寛
泌尿器科・医師	間山 郁美
脳神経外科・医師	面高 俊介
脳神経外科・医師	米澤 慎悟
皮膚科・医師	萩原 千尋
小児科・医師	吉田 恵心

旧所属・職名	氏名
整形外科・医師	柿崎 陽平
麻酔科・医師	工藤 倫之
研修医	田中 論
研修医	平川 八大
研修医	熊坂 諒大
研修医	佐々木 静
研修医	福岡 将治
研修医	齋藤 良明
研修医	柳田 毅
歯科研修医	齋藤 勇起

医療技術者

◆退職者

旧所属・職名	氏名
歯科口腔外科・主査(再任用)	清野 俊道
リハビリテーション科・主査(再任用)	倉内 功
放射線部技師長	須藤 博二
臨床検査部・技師	増田 順子
臨床工学部・技師	村上 友亮
薬剤部・主幹	澤井 明朗
薬剤部・主幹	渡辺ふみ子

◆転出者

旧所属・職名	氏名	転出先
放射線部・技師	工藤 嘉彦	三八地域県民局地域健康福祉部
栄養管理部・技能技師	品田 啓子	あすなる医療療育センター
栄養管理部・技能技師	山田 充彦	あすなる医療療育センター
薬剤部・技師	成田 綾香	西北地域県民局地域健康福祉部
薬剤部・技師	小林 英俊	医療薬務課
放射線部・主査	小山 帝任	つくしが丘病院主査

看護師

◆退職者

旧所属・職名	氏名
看護部長	増山 静子
看護部次長	太田 厚子
主幹看護師	中村 茂子
主任看護師	坂本 良子
主任看護師	西沢久美子
主任看護師	畠山 信子
主任看護師	赤川 順子

◆転出者

旧所属・職名	氏名	旧所属・職名	氏名	転出先
技師	室谷 敬子	主幹看護師	佐々木美子	あすなる医療療育センター
技師	奈良阿佐美	主任看護師	金子 笑子	つくしが丘病院
技師	佐々木育子	主任看護師	館田美枝子	つくしが丘病院
技師	乗田 聖子	主任看護師	原田美保子	つくしが丘病院
技師	今 咲乃	主任看護師	一戸嘉津子	つくしが丘病院
技師	佐々木梨沙	技師	三好 明子	つくしが丘病院
技師	中野華名子	技師	赤坂志のぶ	つくしが丘病院
看護助手	柿崎きぬえ	技師	阿部しのぶ	つくしが丘病院
		技師	葛西 孝太	つくしが丘病院
		技師	館山 純	つくしが丘病院
		技師	中村 真大	つくしが丘病院
		技師	畑中 脩平	つくしが丘病院
		技師	田中 直子	あすなる医療療育センター

運営部

◆転出者

旧所属・職名	氏名	転出先
運営部長	木村 正則	人事委員会事務局
経営企画室長	村上 浩	東青地域県民局地域連携部
経理課長	唐牛 毅	商工政策課
総括主幹	對馬 昇二	情報システム課
主幹	尾崎 明大	人事課

旧所属・職名	氏名	転出先
主査	木村 太郷	市町村振興課
主査	小笠原真理子	保健衛生課
主事	山崎 幸子	上北地域県民局地域連携部
主事	平澤真由美	東青地域県民局県税部
主事	渡邊 修一	水産振興課

編集後記

八甲田山の東に厚い雲がかかる「ヤマセ」の日が続き、着る物と髪型に悩まされる梅雨の季節が近づいてきました。南の地方に比べれば気温が低く過ごしやすいいとはいえ、津軽弁で言うところの「あめやすい」時期です。食べ物も心も体も「あめない」ように細目なメンテナンスを心がけたいものです。メンテナンスといえば、この度、病院にとっては5年に一度の大規模メンテナンスと言える病院機能評価

の認定証が届きました。3度目となる今回は一発合格となり、ここに勤務されている全ての皆さまの弛まぬ御尽力の賜物と思っています。また、右も左もわからない病院初心者である担当に対して、丁寧な御指導をいただき、本当にありがとうございます。梅雨の合間の青空のような、うれしい出来事でした。(病院2年生)